

担当者使用欄	
会社名	株式会社小田急ビルサービス

事業所名	日本橋地冷管理所	氏名	中峰克弥
職種	清掃・設備・警備・ その他 (地域冷暖房)	性別・年齢	男・32

タイトル	高所に存在するバルブ操作箇所を減らし墜落事故のリスクを回避する		
いつ	2022年 12月 20日(火)	午前	午後 10時 00分ごろ
どこで	冷凍機室		

どういう作業、動作をしていた時に・どんな場面で
高所作業車を設置できない場所において、ハシゴや脚立を使用して高所のバルブ操作をしていた。

ヒヤッとした・ハッとしたこと
ハシゴや脚立を使用した際、安定性が悪くグラついて墜落する危険性を感じた。

自分自身の状況 (該当する項目の口をクリック)

- | | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 見えにくかった | <input type="checkbox"/> 忘れていた | <input type="checkbox"/> 気が付かなかった | <input type="checkbox"/> イライラしていた |
| <input type="checkbox"/> 知らなかった | <input type="checkbox"/> 無意識だった | <input type="checkbox"/> 大丈夫だと思った | <input type="checkbox"/> 手順を省略した |
| <input checked="" type="checkbox"/> やりにくかった | <input type="checkbox"/> 体調が良くなかった | <input type="checkbox"/> あせっていた | <input type="checkbox"/> その他 () |

原因

高所作業で足場が悪くバランスを崩し易いため、墜落する危険性がある。
また、2箇所目の写真のハシゴは体重を掛けたときとなるためバランスを崩し易い。

対策

手順書のバルブ操作箇所を見直し、高所でのバルブ操作を行わないように操作手順変更実施。
メーカーと打合わせを行い、操作手順に不備がないことを確認。
バルブ操作箇所を変更したことで高所作業が無くなり墜落事故のリスクが完全に無くなった。
さらに作業の効率化にも成功し作業時間も短くなった。

イラスト・写真

